

公立高校の出願変更について

公立高校の願書は20日（火）に合同受付で提出しました。このあと、**1月26日（月）10:00**に出願状況が発表されます。進路説明会や進路学活でも説明しているとおり、出願変更希望者は当初出願した高等学校、学科にかかわらず、同じ課程（全日制・定時制）の他の高等学校、または他の学科に第1希望を1度だけ「出願変更」することができます。

（※第1希望の変更に伴っての、第2、第3希望変更は可能です）

ただし、これは公立高校（一般受検）だけの手続きで、公立高校の自己推薦受検や私立高校受験の場合はできません。

また、市立→道立、道立→市立への出願変更は新たにWeb入力して願書の印刷、提出が必要です。（新たに受検料の準備は必要です。道立は収入証紙購入、市立はWeb決済。ただし、変更前に納入した分は還付されます）

出願変更を考える場合は、以下の期日を厳守して手続きをしてください。

具体例（他のケースもあります）

◆できる◆

[同一課程であればできる]

全日制 ⇄ 全日制

定時制 ⇄ 定時制

※大通高校内における各部相互の出願変更を含む。

◆できない◆

[異なる課程はできない]

定時制 ⇒ 全日制

全日制 ⇒ 定時制

出願変更手続きの日程と締め切り

《高校側の受付期間》

令和8年1月27日（火）から1月30日（金）9:00～16:30と

2月2日（月）9:00～16:00 ※願書提出は2月6日（金）まで

この期間中に、当初出願した先の高校への手続きが終わっていないとなりません。ですから、書類作成の関係で、中学校の受付は以下のようにします。

《中学校の受付期間》

中学校への申し出は、1月27日（火）と28日（水）朝まで

必要書類の提出は1月29日（木）朝まで

※願書提出は2月4日（水）朝までとさせていただきます。

※この日時までの提出は中学校からの郵送で対応します。

※これ以降の申し出（中間発表以降）は保護者に来校していただき、書類を作成後、期日に間に合うように、直接高校まで提出していただきます。

出願変更手続きの流れ

1. 出願変更の申し出を保護者から担任へお願いします。
(本人からの申し出の場合は保護者へ確認させていただきます。)
 2. その日のうちに必要書類を渡します。
(「出願変更願」必要に応じて「受験料の還付願」など)
※必要書類は出願変更の場合によって違います。
 3. 「出願変更願」等の書類を完成させてください。
1月29日(木)朝まで提出した場合は中学校から郵送で対応します。
それ以降については保護者に中学校に来校していただき、期日に間に合うように直接高校に提出していただきます。
 4. 願書作成(道立⇄市立の場合は新たにWeb入力し、願書作成が必要)
市立→道立の場合は収入証紙の購入、道立→市立の場合は振り込み必要。
 5. 出願変更希望者に配付の別紙をよく見て、書類等の準備をお願いします。
 6. 担任が書類を受け取り、点検、確認し、中学校から高校へ速達書留で送付します。
- ※保護者の方が直接高校に持参する場合は、書類の作成等の時間が必要なため、できるだけ早めに連絡ください。

出願状況の発表

1月26日(月) 10:00

北海道教育委員会のHPに掲載されます。中学校ではクロムブックのクラスルームに掲載します。

出願変更状況の中間発表

1月29日(木) 16:30

各高等学校に掲示されます。

北海道教育委員会のHPにも掲載されますが、例年夜遅い時間です。

出願変更状況の発表

2月12日(木) 10:00

北海道教育委員会のHPに掲載されます。

再出願後の最終出願状況の発表

3月2日(月) 11:00

北海道教育委員会のHPに掲載されます。中学校ではクロムブックのクラスルームに掲載します。

1学期から進路先について担任の先生と相談を重ね、家庭でも十分に話し合っ
て決断した志望校です。その自分の希望する進路に向けて、最後の頑張りに気持ちを集中させることが大切
です。出願倍率が例年と比較してとても高倍率になったのならともかく、0.1~0.3倍程度の上昇があ
って心が揺らぐのでは心配です。「出願変更するか、しないか」を決める時間の余裕はそれほどありま
せん。出願変更するのであれば、よく考えて決断してほしいと思います。